

柏市自立支援協議会全体会 部会報告シート

【部会名】 相談支援部会	【部会長】 地域生活相談センター シヤル 関口 篤行
【開催報告】 1 相談支援部会 (1) 第1回：4月23日（金）リモートによる開催 ア 令和3年度相談支援部会開催日程について（予定） 下記日程で実施する。 <ul style="list-style-type: none"> ・第2回 令和3年6月18日（金）10時～12時 ・第3回 令和3年8月27日（金）10時～12時 ・第4回 令和3年10月22日（金）10時～12時 ・第5回 令和3年12月24日（金）10時～12時 ・第6回 令和4年1月21日（金）10時～12時 イ 令和3年度の部会の運営方針について ノーマライゼーションかしわプランの重点施策として、相談支援体制強化に向けて次を念頭に部会を運営する。 <ul style="list-style-type: none"> ・ワーキングの事例検討を通じた相談支援体制の推進。 ・地域ごとの研修の推進。 ・相談員のスキルアップのための連絡会の推進。 ウ 令和3年度相談支援連絡会開催日程について（予定） <ul style="list-style-type: none"> ・第1回 令和3年4月30日（金）10時～12時 テーマ：障害福祉課より今年度の支給決定基準、相談支援体制について。 ・第2回 令和3年8月6日（金）10時～12時 ・第3回 令和3年11月5日（金）10時～12時 ・第4回 令和4年2月16日（水）10時～12時 ・第2回から第4回までのテーマは次回相談支援部会で具体化する。 エ 相談支援連絡会のテーマについて <ul style="list-style-type: none"> ・事例検討中心に柏市の相談支援体制等について情報発信を行う。 オ その他 <ul style="list-style-type: none"> ・1名の委員が辞退したため、新委員について検討した。 ・当事者又は障害者団体から委員を選出する。 ・選出は柏障連に依頼する。 2 相談支援連絡会 (1) 第1回：4月30日（金）対面及びリモートによる開催 ア 令和3年度柏市の相談支援体制について <ul style="list-style-type: none"> ・柏市における委託相談機能 	

- ・相談支援専門員と委託相談支援事業所相談員の役割
 - ・柏市包括的相談支援体制の構築
- イ 報酬改定に伴う支給決定基準及び柏市障害者相談支援ガイドラインについて

3 計画相談実務者ワーキングチーム

(1) 第1回：5月19日（水）リモートによる開催

ア 運営方針について

- ・各委員からの事例を検討することで、相談支援体制や地域課題等について意見交換し相談支援部会に提言する。

イ 事例検討

- ・通学に支援が必要な障害児を育てる共働き家族のケース。家事の共同実践を利用しているケースについて検討を行い意見交換を行った。

ウ その他

- ・2名の委員が辞退したため、新委員について検討した。

【今後の活動予定】

1 相談支援部会

- (1) 第2回：6月18日（金）リモートによる開催

2 相談支援連絡会

- (1) 第2回：8月6日（金）対面及びリモートによる開催

3 計画相談実務者ワーキングチーム

- (1) 第2回：7月21日（水）対面及びリモートによる開催

<p>【部会名】 くらし部会</p>	<p>【部会長】 社会福祉法人 彩会 平山 隆</p>
<p>1 くらし部会</p> <p>(1) 第1回くらし部会：6月14日（月）対面、リモート併用による開催</p> <p>ア ノーマライゼーションかしわプラン2021について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害福祉課より「ノーマライゼーションかしわプラン2021概要版」、「柱2」について説明。 ・共生型サービスの整備について、高齢者になると介護保険との兼ね合いが出てくるが、同じところで日中活動先に継続して通えるよう、共生型サービスの推進を求める。また、報酬単価を比較すると単価が安く、共生型サービスを推進していくのであれば、事業所の事業開始の後押しの面で市として差額分の補填を要望する。 ・生活介護事業所の課題、意見の吸い上げの場がないため、協議会にて機会を求める。 <p>イ グループホーム等支援ワーカーについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者の高齢化に伴い、身体的、精神的な医療サポート等の突発的な事案が発生し、職員の業務が増えたり、不安が増すため、それらに対する職員、世話人同士での横の繋がりや心配事を相談できる機会として、他圏域の活動内容を参考にしつつ、研修等を開催してくれるワーカーの整備が必要である。 ・地域移行の推進や困難ケースに対する支援において、支援者が疲弊しないよう利用者、支援者への第三者的な立場としての役割を求める。 ・今後も継続して部会にて、グループホーム等支援ワーカーの役割や担う機関の検討を行っていく。 <p>ウ 新型コロナウイルス感染症について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワクチン接種について柏市の場合、高齢者が徐々に1回目の接種が始まっている。次が基礎疾患のある障害者となり、エッセンシャルワーカーは未定。健康増進課が主体となり進めている。各市町村によって集団接種については検討中。 ・ワクチン接種についてはあくまで任意であり、事業所として未接種の方に対してサービス提供の拒否やアナウンスをどのようにすべきか市へ回答を求める。 ・事業所でアンケートを取り、ワクチンを受けるか事前に確認をしている。重度の障害者の場合、病院が苦手で病院や集団接種会場で受けにくい方もいる。事業所として職員、ご家族と協力してどのように受けてもらうかが課題。 <p>エ 障害福祉のお仕事相談会について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・10月16日（土）13：00～16：00で柏の葉カンファレンスセンターで開催予定。同日に別会場で介護分野も開催。ポスター、チラシ、動画等も活用し、周知活動に力を入れていく。 	

【今後の活動予定】

1 暮らし部会

- (1) 2回目：10月4日（月）
- (2) 3回目：令和4年1月7日（金）

2 GH等連絡会

- (1) 1回目：9月3日（金）

3 居宅支援連絡会

- (1) 1回目：11月9日（火）

<p>【部会名】 はたらく部会</p>	<p>【部会長】 かるのこ 室山 圭史</p>
<p>【開催報告】</p> <p>1 はたらく部会</p> <p>(1) 第1回：5月26日（水）対面による開催</p> <p>ア 令和3年度 はたらく部会の取組みについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催頻度は年3回を予定。 ・テーマごとに担当者を設け、ノーマライゼーションかしわプランの実現に向けて進めることとした。 <p>イ 一般就労連絡会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主に「ジョブコーチの活用と周知」「合同企業説明会、企業向けセミナーの検討」について取り組んでいく。 ・ジョブコーチの活用と周知については、福祉的就労連絡会や学校へのアプローチを含めて検討。 ・合同企業説明会、企業向けセミナーについては、柏商工会議所、柏市沼南商工会、ハローワーク松戸等の関係機関と協力しながら話を進めていく。 <p>ウ 福祉的就労連絡会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主に「工賃向上に向けた取組（合同販売会の開催等）」について取り組んでいく。 ・昨今の就労継続支援B型事業所の現状として、利用者層の多様化・複雑化が見受けられる。そのため、「販売系」「社会参加・内職系」とトピック分けをし、より具体的な議論を積み重ねていく。 ・現時点で予定されている販売会としては、丸井柏店、セブンパークアリオ柏、豊四季台地域活動館の3か所。このうち豊四季台地域活動館は7月上旬から開始予定。 <p>エ 支援者向け研修会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍において、事業所間での繋がりを持ちにくい現状がある。横のつながりや顔の見える関係、支援者のスキルアップを目的とし、研修会を開催予定。 ・テーマ、対象者、開催方法の詳細は今後、検討を進めていく。 <p>2 一般就労連絡会</p> <p>(1) 第1回：7月2日（金）WEB 及び対面による開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・次回に報告予定。 <p>3 福祉的就労連絡会</p> <p>(1) 第1回：7月2日（金）WEB 及び対面による開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・次回に報告予定。 	

【今後の活動予定】

1 はたらく部会

(1) 第2回：8月25日（水）WEB 及び対面による開催

(2) 第3回：1月19日（水）WEB 及び対面による開催

2 一般就労連絡会

(1) 第1回：7月2日（金）WEB 及び対面による開催

(2) 第2回：10月19日（火）WEB 及び対面による開催

(3) 第3回：12月22日（水）WEB 及び対面による開催

3 福祉的就労連絡会

(1) 第1回：7月2日（金）WEB 及び対面による開催

(2) 第2回：10月19日（火）WEB 及び対面による開催

(3) 第3回：12月22日（水）WEB 及び対面による開催

<p>【部会名】 こども部会</p>	<p>【部会長】 社会福祉法人桐友学園 新福 麻由美</p>
<p>【開催報告】</p> <p>1 こども部会</p> <p>(1) 第1回こども部会：6月7日（月）対面、リモート併用による開催</p> <p>ア 報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 柏市の新しい児童相談所について、こども福祉課家庭児童相談室より説明。現在の児相の権限のみでなく、一貫した支援を市が一元的に担う子育て全体の支援機関として、整備計画に基づき令和8年度中の開設を目指している。 <p>イ ノーマライゼーションかしわプラン2021について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 障害福祉課より「ノーマライゼーションかしわプラン2021概要版」、「柱4」について説明。 ・ こどもルームで対応、支援に困っている現状があり、保育所等訪問支援と学校、こどもルームとの連携強化を望む。 ・ 「連続性のある多様な学びの場と支援の充実」として、園や学校への登下校サポートの充実を求める。 <p>ウ サポートファイル</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 今年度のこども部会の1つのテーマとして、サポートファイルの普及に取り組む。そこで、柏市内の放課後等デイサービス事業所、児童発達支援事業所、相談支援事業所を対象に利用実態把握のためのアンケート調査を実施。集計、分析を行い、サポートファイルを知っている事業所は約6割程度しかいなく、使用している事業所は限定的であることが判明した。 ・ 今後、連絡会を活用し、サポートファイルによく取り組んでいる事業所のノウハウや成果、利用者の声を聴取し、分析して部会でさらに検討を重ね、研修やガイド作成、伝授に取り組んでいく。 ・ 公民の児童発達支援センターから卒業する児童が放課後等デイサービスや学校生活でも有効かつ確実に継続出来るよう取り組む。また、障害児利用計画との関連付け等については、相談支援部会とも検討を行っていく。 ・ 学齢期のシートについては早期支援担当者会議にて作成中。 ・ 保護者への利用啓発（サポートファイルを持っているメリット）、受給者証更新時の周知、事業所側も上手に使えるものを目指していく。 <p>エ 放課後等デイサービス事業所情報シートについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 当事者団体より、保護者の情報の入り口となる基本的な情報を公開してほしいと意見があがり、今後、事業担当者会議にて情報公開、情報シートの内容等について検討していく。 	

2 事業担当者会議

(1) 第1回事業担当者会議：5月28日（金）対面、リモート併用による開催

ア 令和3年度報酬改定について

- ・障害福祉課より令和3年度報酬改定の概要、乳幼児等サポート調査、就学時サポート調査について説明。
- ・サポート調査の就学児童については、新規契約時に事業所にてアセスメント可能であれば放課後等デイサービス事業所が、判断が難しい場合は相談員や児童発達支援事業所等に対応。個別サポート加算Ⅱの判断時期については、市役所と要相談。
 - ・欠席時対応加算Ⅱに送迎対応は含まれているのかという意見があがったが、後日回答となった。
- ・追加の質疑については、6月14日までに事務局で意見を集約し、障害福祉課へ回答を求めることとした。

イ 新型コロナウイルス感染症について意見交換

- ・濃厚接触者の対応について、学校が判断基準の一つとなっており、PCR検査等も含めて各事業所で検討対応している。
- ・利用実績の保護者サインについて、接触を減らすためにまとめてもらうことは可能かという意見があがり、県の回答は可であったが、柏市については協議となった。

3 児童発達支援連絡会

(1) 第1回：6月16日（水）対面、リモート併用による開催

ア 令和3年度報酬改定について

- ・追加の質疑については、事務局で意見を集約し、障害福祉課へ回答を求めることとした。

イ こども部会報告及びサポートファイルについて

- ・こども発達センター、リトルペガサスでの活用方法について各事業所より説明。入室時の記入書類の軽減と必要情報は事業所独自書式と一緒に綴ってもらっている。
- ・障害種別でのシートの内容検討を求める（主に重心障害について、医療情報の部分）。
- ・保護者が活用しやすいように電子化の検討を求める。

ウ 保育所等訪問支援分科会について

- ・柏市ルールとして保育所等訪問支援の入り口となるガイドラインの作成を検討しており、7月の分科会にて具体内容について意見交換を行っていく。

【今後の活動予定】

1 こども部会

- (1) 第2回：9月15日（水）
- (2) 第3回：令和4年1月17日（月）

2 事業担当者会議

- (1) 第2回：10月頃開催予定

3 早期支援担当者会議

- (1) コロナ感染症の状況を鑑みて検討。

4 児童発達支援連絡会

- (1) 第2回：11月頃開催予定
- (2) 保育所等訪問支援分科会：7月14日（水）

<p>【関係機関名】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 柏市障害者差別解消支援地域協議会 ・ 柏市権利擁護ネットワーク会議における障害者に関する専門部会 	<p>【担当】 障害福祉課 田中</p>
<p>【開催報告】</p> <p>1 柏市権利擁護ネットワーク会議</p> <p>(1) 第1回：5月27日（木）対面による開催</p> <p>ア 議題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 柏市権利擁護ネットワーク会議の構成及び中核機関の設置について ・ 令和2年度権利擁護事業の実績報告 ・ 令和3年度権利擁護事業の計画 <p>2 柏市障害者差別解消支援地域協議会及び柏市権利擁護ネットワーク会議における障害者に関する専門部会</p> <p>(1) 第1回：6月4日（金）対面による開催</p> <p>ア 議題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 会長，副会長の選出 ・ 令和2年度事業報告，令和3年度事業計画 ・ ノーマライゼーションかしわプラン2021について ・ 事例紹介 <p>イ その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 改正障害者差別解消法について ・ 障害理解のマンガについて <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 令和3年度より，高齢・障害・かしわ福祉権利擁護センターのそれぞれで行ってきた権利擁護に関する会議体を統合した柏市権利擁護ネットワーク会議が設置された。 ・ 令和3年度より，障害者差別解消支援地域協議会と権利擁護ネットワーク会議における障害者に関する専門部会を同時開催とし，2部構成にしている（1部：権利擁護や差別に関する協議（公開），2部：事例検討（非公開））。 	
<p>【今後の活動予定】</p> <p>1 柏市障害者差別解消支援地域協議会及び柏市権利擁護ネットワーク会議における障害者に関する専門部会</p> <p>(1) 第2回：9月10日（金）対面による開催予定</p> <p>(2) 第3回：1月14日（金）対面による開催予定</p> <p>2 柏市障害者権利擁護研修</p> <p>(1) 第1回：7月20日（火）ハイブリッド形式による開催 講義：「障害者虐待防止について」 講師：萩原 得誉氏</p> <p>(2) 第2回：10月19日（火）</p> <p>(3) 第3回：3月4日（金）</p> <div data-bbox="1005 1653 1380 1769" style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-left: auto; margin-right: auto;"> <p>感染症の拡大状況により，開催方法を判断します。</p> </div>	

<p>【関係機関名】 柏市障害児等医療的ケア支援連絡会</p>	<p>【担当】 社会福祉法人ぶるーむ 後藤 慎也</p>
<p>【開催報告】</p> <p>1 事務局・コアメンバー会議 4月8日（木）10：30～ 柏市役所にて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度の連絡会運営の方針について 全体会の回数を減らし、各課題に重点的に取り組むためのワーキングチームの活動を充実させる（第1回連絡会全体会にて承認を得た上で実行予定）。 ① 医ケアコーディネーターの育成について ② インクルーシブ教育／保育について ③ 高校卒業後の地域生活について <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実数調査 市内の医ケア児・者の実数、必要な医ケアの種類・程度についてのアンケート調査 障害福祉課、訪問診療所、訪問看護ステーション等から送付済み（6月末締切で回収） 	
<p>【今後の活用予定】</p> <p>1 第1回全体会 7月1日（木）14：00～ Zoomにて開催予定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度の方針について ・実数調査進捗状況報告 <p>2 ワーキングチーム 第1回全体会にて承認を受けた上で順次開催</p>	

<p>【関係機関名】 柏市精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築推進会議</p>	<p>【担当】 社会福祉法人ワーナーホーム たんぽぽセンター 小助川 左代</p>
<p>【開催報告】</p> <p>1 柏市精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築推進会議</p> <p>(1) 第1回：5月26日（水）WEBによる開催</p> <p>ア これまでの事業の流れと今年度の計画について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・柏市保健予防課より報告 事業主体が県より柏市へ今年度より移った。 ・柏市自立支援協議会の相談部会の位置づけを離れ、自立支援協議会と連携を図るものとする。 ・たんぽぽセンター事務局より、年間計画の確認と新規委員の紹介 ・柏市障害福祉課より、精神科病院長期入院患者における退院・地域生活移行に関する調査について、再報告。 <p>イ グループワークによる取り組み方法の検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ・普及啓発グループ 昨年度の取り組みと今年度に引き継ぐ計画について共通理解を図る。教育委員会のGIGAスクール担当と、今後計画を具体的に進めるために必要なプロセスについて確認をしていく。 ・医療グループ 昨年度たたき台を作成した「自己紹介シート」と「SOSプラン」の実施方法について継続検討。保健所が退院後関与しているケースや、支援困難なケースなどについてシートの活用を検討する。 ・障害福祉グループ 今年度取り組み内容の絞り込み。①住まいについて ②はざまやグレーゾーンの対象者の問題 ③医療と福祉の連携の問題 以上3つについて優先順位や具体的課題について、次回以降検討する。 	
<p>【今後の活動予定】</p> <p>1 柏市精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築推進会議</p> <p>(1) 第2回： 7月28日（水）WEBによる開催</p> <p>(2) 第3回： 9月22日（水）WEBによる開催</p> <p>(3) 第4回： 12月22日（水）WEBによる開催</p> <p>(4) 第5回： 2月24日（木）WEBによる開催</p> <p>2 令和3年度代表者会議 10月開催予定</p>	

<p>【関係機関名】 柏市地域生活支援拠点運営協議会</p>	<p>【担当】 障害福祉課 宮本</p>
<p>【開催報告】</p> <p>1 柏市地域生活支援拠点運営協議会</p> <p>(1) 第1回：6月25日(金)対面による開催</p> <p>ア 各拠点の活動報告 4拠点代表者より、相談実績や、緊急対応状況、人材育成の取組等の活動報告を行った。</p> <p>イ 柏市相談支援機能強化事業等評価について 障害福祉課より、令和2年度相談支援機能強化事業等評価結果について報告を行った。 主な意見は下記の通り。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・評価結果の表記方法について、評価基準などの補足がないと、拠点でありながら24時間365日対応の項目がなぜ満点ではないのかなどの誤解が生じる。評価項目の見直しについても検討を要する。また、書類審査と併せて、必ずヒアリングは実施したほうがよい。 <p>ウ 相談支援の充実について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談支援事業所、その他サービス提供事業所の拠点との連携について、方法や依頼できる内容について疑問の声がある。 ・拠点でどこまでやるという線引きは難しく、地域の相談支援専門員の力量に合わせて対応をしているのが現状であり、地域の相談支援専門員との同行訪問を実施することもある。 ・地域の相談支援専門員としても、基本相談の理解、関係機関と連携する能力を身に付けていく必要がある。 ・地域の課題として挙がっていることを一つずつ解決を図り、相談支援体制の底上げが必要。 <p>エ その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・成年後見一次相談機関について 6月より身近な成年後見制度の相談窓口として、委託相談支援事業所において一次相談機関を担っている。 ・ワクチンについて 現在保健所より周知されている状況、及び集団接種の開始について報告。行動障害により、接種に連れていけず、断念せざるを得ない障害者が生じることが懸念される意見あり。 	
<p>【今後の活動予定】</p> <p>1 柏市地域生活支援拠点運営協議会</p> <p>(1) 第2回： 10月～11月に開催予定。新型コロナの状況により、ZOOM併用を検討する。</p>	